

平成31年4月11日

平成31年度人文学部一般入試（前期日程）における  
地理歴史（地理）の出題ミスについて（お詫び）

新潟大学

平成31年2月25日（月）に実施しました平成31年度人文学部一般入試前期日程の地理歴史（地理）に出題ミスがありました。

受験生をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、今後は再発防止に向け万全を期す所存です。

なお、今回の出題ミスによる合否判定への影響はありません。

1. 地理歴史（地理）の受験者数

人文学部人文学科 21人

2. 出題ミスの概要

大問1の問1において、空欄  の正答を「ユーラシア」としていたが、文章中の8行目にある空欄  のみ正答が「北アメリカ」であることが判明しました。

問題文は別紙をご参照ください。

3. 対応

地理歴史（地理）を選択した受験者全員に対し、当該設問（問1）を採点の対象から除外したものを、当該試験科目（地理）の満点に換算することにより再判定をしましたが、合否に変更は生じておりません。

【本件に関する問い合わせ先】

新潟大学入試課

電話 025-262-6078

地 理

1 世界と日本の自然災害について、下の問1～問5に答えよ。

地球の表面は、プレートと呼ばれる岩盤によって構成されている。プレートは複数存在し、各プレートの境界付近では自然災害が発生する場合がある。北アメリカプレートと  プレートの境界に位置する アイスランド<sup>a)</sup> では火山噴火が生じることがある。また、北アメリカプレートと  プレートの境界では  断層が活動したため、1906年にサンフランシスコ地震が起こった。さらに、 プレートとインド・オーストラリアプレートとの境界では、2004年にスマトラ沖地震が生じた。

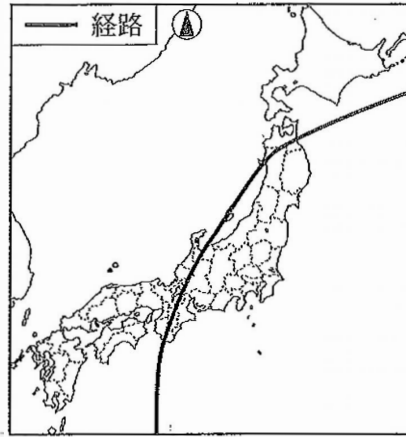
<sup>b)</sup> 日本列島周辺には複数のプレート境界がみられ、 プレートと  プレートの境界に位置する日本海溝周辺では、2011年に東日本大震災を引き起こした  地震が生じた。また、 プレートと  プレートの境界に位置する南海トラフ周辺では過去に多くの地震が発生しており、今後も大規模な地震の発生が推定されている。

問1 上の文章中の空欄  ～  に当てはまるプレート・断層・地震の名称を記せ。

問2 下線部a)に関して、2010年のアイスランドにおけるエイヤフィヤトラヨークトル火山の噴火の際には、周辺住民が洪水の脅威にさらされた。このような火山噴火を起因とした洪水の発生要因を簡潔に述べよ。

問3 下線部b)に関して、人的被害はインド洋沿岸の広い地域で生じた。その理由を簡潔に述べよ。

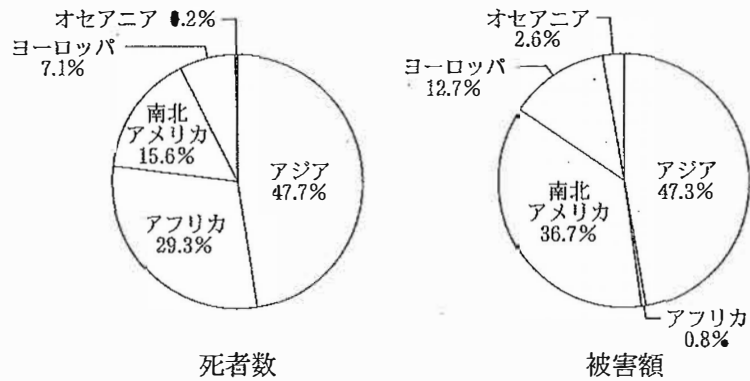
問 4 1959年の伊勢湾台風では、多くの死者・行方不明者が出た。この台風は図1の経路を通ったことにより甚大な人的被害が生じた。伊勢湾沿岸で被害が生じた理由について、気圧・海水位・風向・地形に言及しながら、80～100字で述べよ。



気象庁の資料による。

図1

問 5 図2は、世界で生じた自然災害による死者数と被害額(USドル換算)の地域別割合を示したものである。アフリカ地域について、図から読み取れることからその背景を110～140字で述べよ。



1984～2013年の合計。  
『防災白書』により作成。

図2